



CLUB OFFICE
京都YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2018

2

Bulletin

2018.2.1発行

第32巻第8号通巻386号

主 題
国際会長 ともに、光の中を歩もう "Let Us Walk in the Light - Together"
アジア会長 ワイズ運動を尊重しよう "Respect Y's Movement"
西日本区理事 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
"Healthy mind & healthy body make healthy club"
京都部部长 All Hands on Deck!

聖 句
ヨセフもダビデの家に属し、その血筋であったので、ガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。身ごもっていた、いいなずけのマリアと一緒に登録するためである。ところが、彼らがベツレヘムにいるうちに、マリアは月が満ちて、初めての子を産み、布にくるんで飼い葉桶に寝かせた。宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである。
ルカによる福音書2章4節～7節



『 会員増強、EMCのMCについて 』

京都部部长 竹園 憲

日々、ワイズダム発展のため御尽力いただき感謝申し上げます。

今回、プリンスクラブさんからの原稿依頼をいただきました。テーマは会員増強、EMCのMCについてとのことですが会歴8年目の私には難しい事は分かりませんが、チャーターして1年目にドライバー委員長を仰せつかった時のことをお話しさせていただきますと、1年目の自分には不安しかありませんでした。楽しい例会、例会のあり方など必死に務めました。務めると言えばカッコいいのですが、私によって迷惑をかけるのではどうか迷惑だけはかけまいと言う気持ちでいっぱいでした。そんな不安な思いの中メンバーのサポートがあったからこそ1年間色々あってもやり遂げることができました。そこで、思う事は任命する方、される方双方の思いやりから次に進めることができると感じました。そして、メンバーに提案したときメンバーもきちんとした形で受け止めていただくことで委員長として役立っている感の中で、それ以上にチャレンジ出来るのだと思いました。3年目を迎えた時に次期会長に任命された時は仕事が忙しいと逃げました。本音はそこまで自信がなかったのですが、その時あるメンバーが自分の時間は自分で作るものと教えていただきました。私は、私の時間を自分でつくると言う発想が無かったのです。なるほどと思えました。自分の時間には限りがありますが、どうすれば時間をつくる事が出来るかと考えました。今思えば自分がその時にステップアップしていく時を迎えていたんだと思います。ワイズメンズクラブとは自分の考え、想像を超えた導きをする団体であると確信しました。

ワイズメンズクラブで大変重要な定例会では、メンバー全員の大切な時間です、この定例会をメンバー各々が大事にしていきたいと思います。まず忙しくとも皆さんで会長の開会点鐘を迎える姿勢や会長を緊張さすだけの空気感を提供できれば、会長も緊迫した中で成長の時間を迎えますし、事業委員会の委員長報告もまた、空気感やねぎらいをもって拍手する事でモチベーションも変わると思います。知らない他クラブのメンバーでも同じ時間を共有した事だけで少し打ち解けますし、事業をもってモチベーションも共有出来ればそれ以上の成果や思いが伴ってくると思います。相手あつての自分であると思います。まさしく今のプリンスクラブは新しいメンバーを迎える時に年齢の差、ワイズ歴の差を微塵も感じない自分から迎える姿勢を拝見し素晴らしいクラブだと思いました。益々メンバーが増えて切磋琢磨しながら良いクラブ作りをされると思います。楽しいの意味合いも色々あります、色々な楽しみを迎えて下さい。自分が楽しいと思うことが出来た時、EMCのMCが加速すると思います。

会長主題

“私たち”意識を大切に

会長 宇高 史昭
副会長 飯尾 豊
田中 邦昭
書記 小野 敏明
会計 森 伸二郎
林外会長 宇高真知子

強調月間

TOF・CS・FF

2月 例会案内

7日(水) TOF例会

タイム・オブ・ファスト例会。YMCAブランディングの説明があります。

21日(水)通常例会

佛教大学保健医療技術学部准教授濱吉美穂先生を迎えて、終末期の準備についてお話をお聞きます。

例会出席

1月第一例会	10名
1月第二例会	15名
在籍者数	17名
メンバー	0名
出席率	94.1%

BFポイント

切手	pt
現金	24,000円
累計	24,000円

ファンド

0円

累計 392,270円

ニコニコ

1月第一例会	0円
1月第二例会	6,000円
累計	44,000円

1月第一例会 新年例会

2018/1/6
岡西 博司

2018年1月6日(土)午後6時開会。いつもの例会場。新年例会が始まった。今回の例会は、バロックコンサートを鑑賞し、その後宴会。メネットの出席なし。メンバー候補なし。欠席者も3名。少し寂しい例会になった。

宇高会長の挨拶「今年は決して何事にも、あきらめない気持ちを持ち続けて下さい。又、新しいことにドンドン挑戦してください。」と正月らしいコメントで、新年例会らしい雰囲気。

お酒の入る前に、【アンサンブルクレアント】の方々演奏が始まった。オーボエ:小林千晃さん、ファゴット:中川日出鷹さん、チェンバロ:西谷玲子さん、ヴィオラ・ダ・ガンバ:中野潔子さん、の4名で結成されている。

数曲の演奏。僕の知っている曲も有った。片手にワインでも持って鑑賞していれば、本当に王様にでもなった気分である。一時間弱の間であったが中世の王族にして頂いた気分である。演奏が終わって衣裳替えされる時、僕が一言「オーボエで一番有名な曲は白鳥の湖の出だしのところですよね」「はいそうですよ」そう言って、僕の目の前まで来てその部分を吹いてくださった。「ちょっと、高いですよ」。なかなか楽しい人である。「しゃあないな。今日はいっぱい飲んでください」。彼女はたまたま、僕の横の席だった。

料理も、新年らしい料理で、オーボエ奏者の小林さん達とワイワイ言いながら、お酒も進み、本当に楽しい時間でした。もっと堅がるしい方々かと思っていたら、全く違って、本当に気さくな人達で、久しぶりにお酒も入り、新年例会にふさわしい例会でした。もう少し早く詳細が分かっていたら、他の人達も呼べたのと思うと少し残念な気がしますね。ドライバーの皆様、ありがとうございました。お仕事お忙しいとは思いますが、これからもあと半期頑張ってください。



1月第二例会 半期総会

2018/1/17
小野 敏明

宇高ワイズを会長に迎えて早くも半期が経過。今期前半は、三条本館改修工事や悪天候の影響を受けた上半期となった。

Yサ・ユース事業委員会では、悪天候の影響で国際協力募金が中止。また、三条本館改修工事の影響で例年参加している学園祭も中止。地域奉仕・環境事業委員会でも悪天候のため、5家族17名参加予定だったのファミリーキャンプが中止。また、ファンド委員会のジャガイモファンド配達日に雨に見舞われ、配達には大変苦労した。

新入会員(青年)を一名獲得したEMC委員会、歓迎会を開催できた交流事業委員会、ブリテン事業委員会などの委員会は概ね、計画通りに上半期を終える事ができたのでは。ドライバー委員会の皆様には多彩な例会を企画して頂き有難うございました。下半期も楽しみにしております。

最後に半期会計も滞りなく報告され、各半期事業報告書並びに半期会計報告書は一部修正のうえ、無事に承認されました。

工事や天候に振り回された上半期。下半期は、上半期に消化できなかった事業のパワーを注ぎ込んで、実りある半年になるよう楽しみましょう。



東広島クラブだより

1月13日(土)、新春クラブ対抗ボウリング大会を東広島市の賀茂ボールで開催し、全7名の参加がありました。広島クラブから、今坂会長、大村連絡主事。福山クラブから、辛島会長。東広島クラブからは、財満会長、谷本、阿武、佐々木(見学のみ)でした。福山クラブへは、東広島クラブの阿武ワイズが助っ人に入り、広島、福山、東広島の3クラブの対抗戦となりました。2ゲームを終えた結果は、クラブ対抗の部1位は、主催者東広島クラブ、財満・谷本組でスコア558。2位、広島クラブ、今坂・大村組。3位、福山クラブ、辛島・阿武組。個人の部1位は、財満会長でスコア284。2位は、広島クラブの大村連絡主事。3位、谷本でした。ゲーム後に付設の和食レストランでゲームの感想やワイズ談議で盛り上がり楽しい一日となりました。

魅せる京都ウイングワイズメンズクラブ30周年記念例会に参加しました

宇高 史昭

1月28日(日)に京都ウイングワイズメンズクラブ30周年記念例会がエキシブ京都八瀬離宮で、国内外から約180名が集まり、行われました。時間を感じさせない、魅せもの満杯、そしてウイングクラブらしい男達の熱気に満ちあふれた、私はとても感動した例会でした。わがクラブからは、飯尾ワイズ、岡西ワイズ、そして私の三人が参加しました。

北川会長の開会宣言と点鐘で厳かに開会し、ワイズソング斉唱、会長挨拶、加藤俊明京都YMCA総主事と大野勉西日本区理事からの来賓祝辞と例会は続きました。そして、記念事業実行委員長の藤田寿男ワイズから、30年間のクラブのYMCAサービス、キャンプ支援事業の足跡が紹介され、最後にサバエキャンプ場の将来に役立てるための基金の原資となる200万円が京都YMCAの加藤総主事に寄贈されました。

ウイングクラブは、チャーターされてから30年間、サバエキャンプ場や京都YMCAのキャンプから端を発した京都障がい児福祉協会の丹後にある久僧キャンプ場の開設ワークなど一貫してキャンプの支援を続けて来られました。今期の北川会長は、京都障がい児福祉協会のキャンプリーダーOBでもあります。

わがクラブもこれまでサバエキャンプ場の支援は活動の柱であり、私はこのウイングクラブの30周年記念事業に敬服すると共に、賛同し、一緒にYMCAサービス支援、地域奉仕を通じて子ども達に、未来を生きる自信と元気を育む京都YMCAのキャンプをさらに応援していきたいとあらためて思いました。私自身が学生ボランティアリーダー出身で、ここに力が入りすぎています。すみません。

第2部は、実行委員長竹村松一ワイズの30周年例会への思いである「参加者に楽しんでいただく」「新しく加わったメンバーの新戦力・能力の引き出し」のねらいどおり、全く年齢差を感じさせないメンバー一体となった和太鼓の勇壮な演奏、参加者を舞台に誘い出すゲーム大会など趣向を凝らしたプログラムが繰り広げられました。

今回の例会に参加させてもらって、ウイングクラブメンバーの各々が、早くから役割分担して、京都YMCAを始め関係者との折衝など周到に例会を準備し、そして本番に向けて時間をかけて練習された姿を垣間見ました。

終わった後、参加者を見送られているウイングメンバーの輝いた顔が一番印象に残った、魅せる例会でした。参加させて頂き感謝！



京都洛中ワイズメンズクラブ30周年富士五湖ワイズメンズクラブ15周年記念合同例会・DBC締結式に参加しました

宇高 史昭

2月3日(土)に京都洛中ワイズメンズクラブ30周年、富士五湖ワイズメンズクラブ15周年記念合同例会がANAクラウンプラザホテルで、台湾や国内から約180名が集い、開催され、わがクラブからは飯尾ワイズ、岡西ワイズ、小野ワイズ、西村ワイズそして私の五人が参加しました。

今回は周年例会だけではなく、岡西ワイズが橋渡しをされ、両クラブが2年がけて実現したDBC締結式が、東西日本区の理事、国際・交流事業主査立ち会いの下で執り行われました。

私は、富士五湖クラブのメンバーとは、9月の富士山例会以来の再会の場となりました。他のクラブの例会に参加すると再会も楽しみに加わります。昨日まで知らなかった人が例会で出会うと旧知の仲だったような勘違いを起こしてしまいます。ワイズメンは優しい人が多いですね。

さて、洛中クラブは30周年を記念し、Yサ事業として京都YMCAが今春開園する保育園へ園児の文庫蔵書が寄贈されました。そして、竹山前会長がつなぎ役を務められた日本介助犬協会を支援する地域奉仕活動を始められると大野信幸会長から報告がありました。例会では舞台上で、障がい者の引きこもりを防ぐため、生活を介助する役割を担っている介助犬のデモンストレーションも披露されました。

30周年が次のクラブの活動への出発点にしようとしている姿勢を見られた例会でした。わがクラブの30周年は、メンバー30名拡大、京都部部会ホストと記念誌発行でしたが、新しい一歩に踏み出せる機会として35周年記念例会と新しい活動の準備を始めたいと思い始めました。



1. 三条本館耐震補強・施設改修工事進捗状況

本部、専門学校の事務所が三条本館1階事務所に移動いたしました。2階の保育所工事を除く各階の耐震補強工事、エレベーター工事は作業完了しました。1月からは2階に開設する保育所の内装工事、三条通側の駐輪場と元テナント前の、保育所の園庭工事が本格化しています

◆ 1階及び3階教室について、1月から3月の会議の予約を受け付けております。会議室予約受付：京都YMCA本部 (TEL) 075-231-4388

◆ ワイズメンズクラブ宛ての書類等のトレーキャビネットが、三条本館1階事務所に移動しました。

◆ 会館の出入口が一部変更しています。変更箇所は三条通側の会館壁面に掲示しています。

2. 創立129年記念会員集会

いよいよ4月にYMCA三条保育園が開園します。保育・幼児教育の現状と課題をふまえ、なぜ京都YMCAが保育園を開設するのか、何を大切に保育をするのかをお伝えいたします。また、私たち会員が保育園にサポートできることは何か、共に考えます。

YMCAに集う会員の皆様、地域全体で、生涯にわたる生きる力の基礎を培う子どもたちを育み、笑顔があふれる保育園となるよう共に知恵を出し合いましょ

日時: 2月9日(金)午後7時~9時

テーマ: 京都YMCAがおこなう子育て支援

場所: 京都YMCA 三条本館マナホール

3. ネパールチャリティーバザー

ネパールYMCA支援のための国際協力募金拡充を目的に「ネパールチャリティーバザー」を開催いたします。耐震補強・施設改修工事に伴い、例年とは実施内容を多少変更しての開催となります。ご支援の呼びかけ、ご参加をお願いいたします。

日時: 2月12日(月・祝) 午前11時~午後3時

場所: 京都YMCA 三条本館地階・1階(一部)

目的: ネパールYMCAが運営する児童養護施設支援への募金活動

内容: 物品バザー、ネパールカフェ(予定)

4. ピンクシャツデー

ピンクシャツデーは、2007年にカナダで始まり、世界中に広まったいじめ反対運動です。毎年2月の第4水曜日がピンクシャツデーとして定められ、賛同者はピンクのアイテムを身に付けることで「いじめ反対」の意思表示をします。今年は、2月28日(水)がピンクシャツデーです。

京都YMCAでもピンクシャツデーを実施し、被害者の自己肯定感を下げ、自信と生きる力を奪う「いじめ」をなくしていくことを地域・社会にアピールしたいと考えています。ピンクのアイテムを身に付け、いじめについて考える1日となるよう、ぜひご協力ください。

サンライズクラブ大より

1月第一例会は、在京ワイズ合同新年会に合流する形で開催されました。今年の新年会は東京ベイサイドクラブと言う新しいクラブがホストで、メンバーは30台40台が中心で、今までにない新年会が期待され、約150名の参加者が有りました。第一部と第二部懇親会の際に会場の模様替えをするために小一時間が必要で、その間「全国酒巡り」というタイトルの歓談の時間をとり、十数種類の日本酒、何種類かのワインと焼酎(私はその部屋には行かなかった)、それに懐かしい乾き物のつまみが出され、参加者は会話を楽しみながら懇親会の開会を待っていました。第二部はベイサイドメンバーによる歓迎の和太鼓演奏から始まり、本格インド料理(ワイズメンバーで、有名なインド人シェフ)と各種アルコールとジャズ演奏で歓談の時を持ちました。新年会終了後、サンライズは第一例会を行ったのですが、どうしても来て欲しかったメンバーがはぐれてしまい、例会はお流れになり、いつもの近所のクラブとの二次会になってしまいました。

第二例会は、大雪の降った22日に開催されました。実はなんで大雪にも拘らず例会を開いたかと言うと、何としても会長を決めなければならなかったからです。お陰様でチャーターメンバーの大谷さんが三度目の会長を引き受けてくれました。一同胸をなでおろし、それから新年会のお酒やつまみ、会話を楽しみ、大雪警報で電車が止まるのを心配しつつ、早目に目的の鰻を食べて、早々に降り積もった雪を踏みしめ帰宅の途につきました。

翌朝、ウチのデッキには30cmほどの雪が積もっていました。

1月度 役員会報告

報告事項

- 国際会長投票で、ジェニファー・ジョーンズ氏に投票
- 国際規約改正は、賛成を投票
- 次の国際大会は、8/9~12、韓国麗水にて開催されます

承認された事項

- FF献金、一人2000円とする
- 新年例会登録費 メン3,000円

2月 スケジュール

- 7日(水) 第一例会
19:00 グランドプリンスホテル
- 17日(土)18日(日)
10:00 マイマイ雪遊びキャンプ
花脊山の家
- 21日(日) 第二例会
17:00 グランドプリンスホテル
- 25日(日) CSボーリング
15:00 しょうざんボール
- 28日(水) 役員会
19:30 京都YMCA

2月



- 1日 廣井 武司
- 17日 岡西 博司

編集後記

インフルエンザが爆発的に増加しています。今月の京都部の役員会もお休みの方が多く、議事運営に苦労されていました。健康第一で乗り切りましょう。